

ブロック名：神経・脳外(ブロック②)

月 日	曜 日	時 限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
10.7	月	I	神経学的診察法	堀内 正浩	脳神経内科	1. 系統的神経学的診察法	教科書・参考図書の該当箇所を一読しておくこと
"	"	II	脳神経(嗅・視・動眼・滑車・外転神経)の走行、機能、病態	"	"	1. 脳神経(嗅・視・動眼・滑車・外転神経)の走行、機能 2. 脳神経(嗅・視・動眼・滑車・外転神経)の病態	"
"	"	III	脊髄の構造と機能	山徳 雅人	脳神経内科	1. 脊髄の構造、血管支配 2. 脊髄における伝導路の走行、分布、機能 3. 脊髄の反射弓	"
10.8	火	I	脳血管障害(総論)	長谷川 泰弘	脳神経内科	1. 脳卒中の発症機序 2. 脳卒中の病型分類	"
"	"	II	脳血管障害(診断と治療)	"	"	1. 一過性脳虚血発作、無症候性脳梗塞 2. 脳梗塞の治療法(tPA静注療法など) 3. 脳卒中の二次予防	"
"	"	III	失語・失行・失認・高次脳機能障害	清水 高弘	脳神経内科	1. 言語野の局在と失語症 2. 失行・失認 3. 大脳の障害と高次脳機能	"
10.9	水	I	大脳基底核、視床・視床下部の構造、機能、病態	堀内 正浩	脳神経内科	1. 大脳基底核、視床・視床下部の構造および機能 2. 大脳基底核、視床・視床下部が障害された場合の病態	"
"	"	II	神経学的検査	柳澤 俊之	脳神経内科	1. 髄液の循環 2. 髄液検査 3. 電気生理学的検査(筋電図、神経伝導検査、誘発電位)	"
"	"	III	脊髄の神経内科的疾患	秋山 久尚	脳神経内科	1. 脊髄病変を呈する各種神経内科的疾患の病態、神経症候、診断、治療	多発性硬化症、視神経脊髄炎など脊髄病変を呈する疾患について予習しておくこと
10.10	木	I	脳神経(三叉・顔面・内耳神経)の走行、機能、病態	大島 淳	脳神経内科	1. 脳神経(三叉・顔面・内耳神経)の走行、機能 2. 脳神経(三叉・顔面・内耳神経)の病態	教科書・参考図書の該当箇所を一読しておくこと
"	"	II	脳神経(舌咽・迷走・副・舌下神経)の走行、機能、病態	"	"	1. 脳神経(舌咽・迷走・副・舌下神経)の走行、機能 2. 脳神経(舌咽・迷走・副・舌下神経)の病態	"
"	"	III	運動神経の構造と機能	眞木 二葉	脳神経内科	1. 運動神経の構造 2. 上位運動ニューロンと下位運動ニューロンの障害の病態生理	"